

令和7年度 小平市立学園東小学校 授業改善推進プラン 1年

学年	学年の指導方針	改善方法・改善策	評価方法	12月	3月
国語	<ul style="list-style-type: none"> 話すことや聞くことに興味をもたせ、児童が意欲的に「話すこと」に取り組めるようにさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ペアや小グループなど、少しずつ人数を増やしながら話す場を設けて、その後に全体で話し合うようにする。 話型を用意し、小さな成功体験を積み重ねる。 自分の考えを書く時間を設ける。 	<ul style="list-style-type: none"> スピーチ、発表、発言と併せて声の大きさや言葉遣いについては、日常的に指導しながら評価する。 		
算数	<ul style="list-style-type: none"> 日常の場面でも、数に積極的に関わらせる。 問いの文章の読み方を指導する。 	<ul style="list-style-type: none"> 日常生活の中で算数の活動を想起させる場を多くつくる。 具体物やブロックを操作する場を多く設ける。 	<ul style="list-style-type: none"> 小テスト、ワークテスト、プリント、ノート、発言等で評価する。 		
生活	<ul style="list-style-type: none"> 具体的な活動を通して、身近な自然について、それらの特徴や違いに気付けるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> 観察の視点を具体的に提示する。国語の学習と関連付けて、色、大きさ、数、形、において、「～みたい」という視点を大事にする。 	<ul style="list-style-type: none"> 観察カード、発表、活動の様子などを通して、評価する。 		
音楽	<ul style="list-style-type: none"> いろいろな曲やリズムに触れ、歌や体を使った表現をする楽しさを味わわせる。 	<ul style="list-style-type: none"> 曲のイメージを感じ、歌い方の工夫に興味をもたせたり、リズム遊びから、楽器演奏の楽しさを味わわせたりする。 	<ul style="list-style-type: none"> 活動の様子や発表の中で、正しいリズムで楽器を用いて楽しく表現できているか、評価する。 		
図画工作	<ul style="list-style-type: none"> 手を使う作業に慣れ、道具を正しく使えるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> 材料や用具の基本的な使い方の指導を繰り返し行い、十分に慣れさせるとともに、題材の中に複数の技法を取り入れ、児童が楽しみながら技能が身に付けられるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> 制作過程や作品から、意欲や技能を評価する。 		
体育	<ul style="list-style-type: none"> いろいろな運動の経験を積み重ね、運動の楽しさを味わわせる。 	<ul style="list-style-type: none"> 安全に配慮し、個々の児童に合わせた方法や条件などを工夫し、苦手な運動に対する不安感を取り除く。 	<ul style="list-style-type: none"> 安全に注意して、楽しく運動をしているか、行動や発言から評価する。 		
特別活動	<ul style="list-style-type: none"> 多様な経験を積むことで、自分でできることを増やし、自信をもって自主的に活動できるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> 当番活動や係活動を意欲的に行えるよう支援し、児童に自信のもてるものや互いの良さに気付かせ、集団の一員としての自覚をもたせる。 	<ul style="list-style-type: none"> 当番活動の様子を評価する。 		
特別の教科 道徳	<ul style="list-style-type: none"> 考えをもっている児童の考えなどを参考に、自分の考えをもち、伝えることができるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> 学習したことを日常生活に生かせるように、自分自身で振り返りがしやすい発問を工夫する。また学んだ内容を日常の場面に反映させていく。 	<ul style="list-style-type: none"> 授業での活動、発表や感想の記述から評価する。 		
I C T	<ul style="list-style-type: none"> 挿絵を投稿して考えさせたり、朝顔の写真を撮影したりして、学習補助ツールとして活用させる。 	<ul style="list-style-type: none"> 授業の中で、段階的に学習者用端末の活用を増やし、学習補助ツールとして積極的に用いることができるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> 活動の様子から、学習者用端末を適切に操作ができているかを評価する。 		